

こんにちは！ **東区**の **なすまどか** です



なすまどか議員が一般質問を行います

日時：2月22日（金）午前10時より 場所：議会棟5階 本会議場

震災から3年が経過しようとしています。こうしたなかで、5000世帯を超える方が、仮設住宅での生活を送られています。今回の一般質問では、まだまだ道半ばの震災からの復興や福祉・子育て支援、さくらカードなどについて、質問をします。ぜひ傍聴にお越しください。



質問項目

- ◆ 国民健康保険料の負担軽減と減免制度の拡充について
- ◆ 震災からの復興
 - (1) 医療費減免の復活
 - (2) 住宅リフォーム・修繕助成制度の創設について
- ◆ さくらカードについて
- ◆ 子どもの医療費無料化について
- ◆ 待機児童・保留児童について
- ◆ 給付型奨学金について
- ◆ がん検診の無料化について
- ◆ その他

市政報告会を各地で実施～お気軽にお呼びください

「市議会の様子や市政の問題点がよくわからない」「地域の要望を聞いてほしい」こうした声が寄せられています。日本共産党市議団は、市内各地で市政報告会を実施しています。数人の集まりでも、気軽に呼んでいただければ、伺います。



疑問もすっきり！共産党市議団の活動がよくわかった！！

国民健康保険が、なぜこんなに高いのか？市の税金の使い方の全体がよくわかり、引き下げの展望が見えてきました。（60歳代女性）

「市営住宅畳替えがずいぶん行われていません。どうなっているのか？」との要望を出したところ、さっそく議会で取り上げてくれた。（70歳代女性）

就学援助の制度を知って、自分たちも受けることができるとわかりました。子どもたちの修学旅行の積み立てなど、本当に困っていたので助かりました。（30歳代女性）

「共産党は、反対ばかりしているとの印象がありましたが、議会での発言内容やその理由を知り、市民の生活目線で頑張っていることがわかり、印象が変わった。（50歳代男性）



【控え室より】

なすまどか

先日、PTAの研修会があり、私も参加してきました。「子育てとPTAに今、求められるもの『子どもの権利』から考える」と題して、東海大学教授の山下雅彦先生が「子どもの命」や「子どもの権利条約」をキーワードに、自らの実践や実体験を通じて話され、子育てやPTA活動の意義を改めて学ぶことができました。

現在、PTA活動については、保護者の労働環境の変化（共働きの増加、長時間労働）や任意加入の周知徹底などにより、「非加入世帯の増加」、または「負担の軽減」といったキーワードや課題が多く、学校から寄せられていきます。こうした中においても、子どもが一人の人間として尊重され、「学ぶ・成長する・守られる・様々な活動に参加する」といった権利を親や教師が地域と連携し、どう保障していくのか？親として、また政治にかかわるものとして、大きなヒントをつかむことができた研修会となりました。